

正確・丁寧なプレス加工で皮革業界を盛り上げる



浦元プレス

所在地 たつの市揖保町東用58-4
 代表者 浦元 一成
 TEL 0791-67-8577

○事業内容と現在の状況は

昭和五十年頃から無地の牛革に型押しすることで模様を入れるプレス加工を行っています。現在、プレス加工を主要事業として行っている事業所は全国でも少なく、近年は中国やベトナム等の安価な同業者におされていますが、長年の経験で培われた正確な技術、そ

して職人ならではの感覚を大切にしより良い製品作りに努めることで、おかげさまで全国のお客様からご注文頂いています。

当社には花柄や水玉、ストライプ等約四〇〇種類の豊富な模様の型板がありこれらは鉄や銅、ステンレスといった金属で出来ています。重いものであれば一枚八〇kg

もある横一三〇cm×縦六五cmの型板を機械にセットし、高熱を加え、革に押し付けることで型板の模様が革に写ります。

革の厚さや柔らかさ等によって圧力や温度のかけ方が異なってきますので、調整が必要です。また一枚の大きな革を何度もスライドさせながら型押しするので、模様のつなぎ目を合わせるのが難しく、いかに自然な見た目にするかが作業のキーポイントになってきます。

当社が模様を施した革は、靴・鞆・家具等の商品はもちろん、最近では高級感もあり耐火性もあるとのことから自動車、飛行機、観光列車等のシートにも使用されています。

○新たな取組みは

革への型押しだけでなく、ビニールや布への型押しにも挑戦しています。例えばお客様からのオーダーで、トラックの室内カーテンの模様も作成しました。小ロット・多品種での生産を行っており、個人のお客様の注文も承っていますので、気軽にご相談ください。

龍野の地場産品である皮革の魅力を伝えられればと思います、地域貢献の一環として小学生や一般の方の工場見学も受け入れています。

○これからは

革の中にもB級・C級品とランクがあり、ランクの低いものは廃棄されることが多いのですが、当社が型押しし、革の傷や色ムラを上手く隠すことで新たな商品として生まれ変わり、使えるように出来ればと考えています。そして私達が事業発展のための創意・工夫を続け懸命に仕事することで、皮革業界全体を更に盛り上げたいです。

